

胃の病気

胃の病気には、胃癌、慢性胃炎、胃・十二指腸潰瘍などがあり、ピロリ菌は胃の病気に深く関連しています。そのためピロリ菌に感染していると胃の病気になるリスクがあります。



STOMACH DISEASE

胃の病気との関係が深い ピロリ菌の 検査と除菌

Q1. ピロリ菌って何？

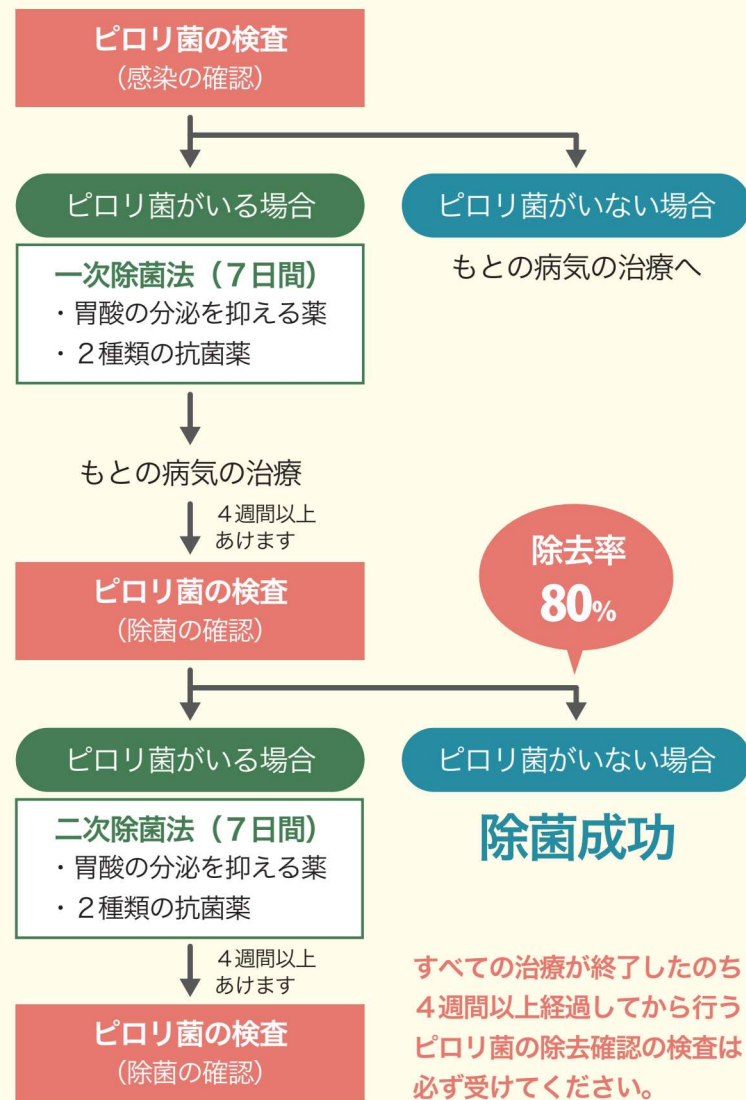
ピロリ菌は胃の粘膜に生息することができるらせんの形をした細菌です。様々な研究で胃潰瘍、胃炎や胃癌などの胃の病気に深く関連していることが明らかになりました。

Q2. もし感染していたら？

ピロリ菌は、お薬にて除菌することができます。ピロリ菌を除菌することで慢性胃炎、胃潰瘍、十二指腸潰瘍などの発症や再発を抑制できたり、胃癌の発生を抑制できる可能性があります。

Q3. 除菌の成功率は？

1回目の除菌療法の成功率は約80%といわれています。1回目の除菌療法でピロリ菌が除菌できなかった場合は、2種類の抗菌薬のうちの一つを初回とは別の薬に変えて、再び除菌療法を行い、2回目の除菌療法は約80%を超える確率で成功します。1回目と2回目の除菌療法を合わせた除菌率は95%を超えます。



あさのクリニックで ピロリ菌検査・除菌が可能です

当院では「フーツ」と息を吐きだして調べる「尿素呼気試験」をはじめ、便検査や血液検査によって簡単に安全に検査可能です！その後の除菌もおこなうことができますので、気になる方はお気軽にお声がけください。